

リ、佐賀城下ニ至ルマデ、悉ク洪水ノ災ヲ蒙ルコト度々コレ有リキ、故ニ兩方ヨリ堤防ヲ築キテ、水難ヲ防グノ策ヲ爲ス、殊ニ近來佐賀領ニテ、久留米城ノ向フ河岸ニ高クシテ、丈夫ナル大堤ヲ數十町ノ間築シニ因テ、肥前ノ方ノ河邊ノ百姓ハ、大水出ルト雖ドモ其難ヲ免ル、コト成テ、筑後ノ方ニハ夥ク水ノ溢レルコト、爲リ、久留米領ナル瀨ノ下ト云フ所ハ、別シテ甚シク水難ヲ蒙リ、痛ク困究スルニ至レリ、瀨ノ下ハ、久留米ノ城下ヨリ僅十町バカリ離レタル所ニテ、河ニ臨ミテ家作セシ町家凡ソ千軒餘リアリテ、頗ル宜シキ地ナルニ、今ハ如何トモ難爲ノ所ト爲レリ、此ニ因テ此兩國ノ百姓、年々鬪合爭論等アリ、合戰同様ノ事ナリ、此ヨリ以來久留米領ノ土地ハ、水腐ノ患毎年少カラズ、此ニ因テ藍ヲ作ルニ良ナリ、

豊後國
大野川

〔豊後誌九山川〕大野川 一曰藤原川、自直入郡三宅郷來、東北行分緒方大野郷界、横過郡中、控百溪水、至大分入海、郡之大川、其源直入諸水會十川、東曰廣瀨、水自崖上落、名蝙蝠瀑、乃爲大野川、過炭燒及古賀、柏野古城下、南折經軸丸、東過高雄下、經漆生爲平治川、過小牧山西北至原、合緒方川爲沈墮瀑、此受矢田雌沈墮水、直東行會岩戸、遶向野東北、北折過白鹿山下爲蟹戸川、西北流合赤嶺川、導茜柴北二水、合萩原水下犬飼川。

肥後國
求摩川

〔紫遊行囊抄一〕求摩川 船渡ノ大河也、凡河幅五町餘、潮入ノ湊川也、自八代城下到于此十町計、以此川八代ノ城ノ要害ノ便トス、

是ハ求摩ノ山川ノ末ニテ、川船ノ往來自由ニシテ、炭薪并材木等ヲ下ス名ヲ得タル逸流ニテ、下リ船ハ求摩城邊ヨリ凡二日路ノ所ヲ四五時ニ八代ニ到ル、上リ船ハ三日程ニ引上也、

〔西遊記三〕求麻川

肥後國求麻川は、九州第一の急流なり、源遠く那須椎葉山五ヶ村邊より出て、四十里ばかりも流れたり、殊に大河にて、求麻郡の真中をつらぬき、求麻の人吉の城下を過て八代に至り、肥後の海